

9/29 ま.施

国の医療機関支援 遅すぎる交付

安倍前政権が2020年度第1次・2次

補正予算で設けた「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（医療分）」の各事業について、医療現場への交付があまりに遅すぎる実態が厚生労働省の調査で分かりました。現場では、コロナ禍で経営が悪化した多くの医療機関が、多額の借金で経営を維持している状況に悲鳴が上がっています。

→関連②面

厚労省調査

厚労省は、都道府県が行う各事業の8月時点の交付開始予定日を

費用の支援金は、34都道府県が9月下旬や10月、11月中（石川県は「10月中」に変更）に始めるとするなど現場調査。重点医療機関での実態に合わないテン

のコロナ患者用の病床確保料は9月下旬や10

月から交付が27都道府県で、残りは9月中などと答えました。

疑い患者用を含めた

梨県では県独自の給付金を使って空床確保補助を一部「前払い」する例も。日本共産党的小越智子県議の議会論戦や医療団体の要請行動が実を結びました。

病床確保料は21都道県

は、他県より遅い11府県が9月下旬や10月下旬からと回答。対象者すべての手元に届くに察する救急・周産期・小児医療のいずれかの医療機関での感染対策

らう」（日本医労連の

1日発表調査）との現場の声も出ています。

厚労省は「早期の交付」を求めていますが、一部の県では1次補正予算分も交付できないうちに2次補正が決まり、手続きが遅れるという実態もあります。

山梨県では 独自給付金

「早期交付」へ努力も生まれています。山梨県では県独自の給付金を使って空床確保補助を一部「前払い」す

るが9月下旬や10月下

月を給付する慰労金は、他県より遅い11府県が9月下旬や10月下旬からと回答。対象者すべての手元に届くに

はさうに日数を要するため、「12月になるだ

と求めています。

医療機関での感染対策

医療機関での感染対策

届くのは12月の例も 借金増 現場の経営圧迫

1日発表調査）との現場の声も出ています。
厚労省は「早期の交付」を求めていますが、一部の県では1次補正予算分も交付できないうちに2次補正が決まり、手続きが遅れるという実態もあります。

山梨県では
独自給付金

「早期交付」へ努力も生まれています。山梨県では県独自の給付金を使って空床確保補助を一部「前払い」す

るが9月下旬や10月下月を給付する慰労金は、他県より遅い11府県が9月下旬や10月下旬からと回答。対象者すべての手元に届くに

はさうに日数を要するため、「12月になるだ

と求めています。